

平成 25 年度石狩浜海浜植物保護センター事業計画案

1. 石狩浜ハマナス再生プロジェクト

事業名	時期	内容	
再生モデル地整地	7～9 月	センター隣接地(約 7 千㎡)でハマナス等海浜植物の再生を図るためススキやイタチハギ等を除去し整地する。	重点・新
ハマナス里親プロジェクト	5～9 月	市民参加によるハマナス苗の育成と移植。	
はまなすフェスティバル	6～7 月	自然体験ブースやハマナスを活用した石狩浜ブランドの普及、ハマナス薫る海辺風景の魅力発信。	

2. 普及啓発活動

1) いしかり海の「環」発見事業（環境保全促進事業助成金申請中）

事業名	時期	内容	
いしかり海の自然学校	7～9 月	磯浜と砂浜の生物相を調べる参加型調査。	新
いしかり海辺の自然観察会	6～7 月	岩礁海岸を中心とした動植物相の観察、記録。	

2) いしかり海辺ファンクラブ協働事業＜石狩海岸の保全と啓発に関する協働事業＞

事業名	時期	内容	
石狩海岸カントリーコード印刷・PR	5 月	H24 作成「石狩海岸カントリーコード」パンフレットの増刷。のぼり等の制作。	重点 ・継続

3) 一般向け行事

事業名	時期	内容	
自然観察会	6・9 月	現地観察を通して学び、親しむ。	継続
自然教室	7～10 月	自然素材を用いた遊びを通じて楽しく学び、親しむ。	継続
海辺の自然塾	随時	海辺の自然と保全について学ぶ勉強会。	継続

※市民団体や関係部署との共催で進める。

4) 施設における啓発・情報発信

事業名	時期	内容	
企画展	4～11 月	月 1 回を目標に、テーマを設けて展示を行い、来館者に新鮮な情報を提供する。	継続
子どもの学び支援	4～11 月	クラフトコーナーやクイズラリーなどにより、子どもが親しみ学びやすい施設にする。	継続
海浜植物の種子配布	4～11 月	身近な花壇で海浜植物を育てて親しんでもらうため、また、センター来館の記念としてハマボウフウ、エゾカワラナデシコ等の種子を来館者へ配布する。	継続

5) 学校向け石狩浜学習支援

事業名	時期	内容	
石狩浜学習プログラムの実施、更新	随時	石狩浜の自然と保全について学び、ふるさと石狩・郷土への愛着を育む。自然に関する環境教育の場とする。	継続
出前講座・講話	随時		継続

6) 出前・出張・他施設による普及啓発

事業名	時期	内容	
出前講座・講話	随時	団体等からの依頼に応じて、石狩浜の自然環境や保全について講話を行う。	継続
海浜植物花壇	5～10月	花川地区の公園（花川南、紅南、紅葉山）に海浜植物等を栽培し、身近で海浜植物に親しんでもらう。	継続

7) 情報発信

事業名	時期	内容	
通信誌「はまぼうふう」	年 3～4 回	センターの活動や石狩浜の自然に関する情報を、誌面やインターネットで広く発信する。	継続
ホームページ更新	月 2 回		継続

2. 保全対策・保全施策

事業名	時期	内容	
海浜植物等保護地区監視・管理	4～10月	河口地区・聚富地区、及び新たに指定する弁天、船地区の監視。	重点
弁天・親船地区の管理	4～11月	植生保護柵の維持管理、保護地区指定に係る看板新設。	重点
石狩浜環境保全連絡会議	随時	海岸保全区域の保全、その他海岸保全に関する協議。	重点

3. 調査研究・情報整理

事業名	時期	内容	
自然情報の収集	4～11月 ・冬季	植物開花状況、地形変化の状況等について、市民ボランティアの協力により調査、情報収集する。	継続
生態系データベースの整備	随時	収集情報等を元に、生物リスト・調査報告等をホームページ掲載する。	継続
砂丘再生試験	4～11月	北海道大学と共同で、砂丘地形及び植生の回復実験、ロガー設置による車両走行数カウントを行う。	継続
石狩浜植生モニタリング	5・7・9月	海岸草原、湿地植生における植生の変化を把握し、保全に係る基礎データとする。	継続

4. 事業連携

事業名	時期	内容	
石狩市社会教育施設連携事業（いしかり館ネットワーク）	随時	市内社会教育施設 4 館の連携により、各館利用者のアップや事業の効率化を図る。	継続
石狩湾自然史ネットワーク	随時	事業共催による相乗ピーアール 石狩湾海辺マスター（スタンプラリー）の実施	継続

5. 環境整備

事業名	時期	内容	
はまなすの丘景観保全	4, 10 月	石狩灯台周辺のボランティアによる外来植物除去作業の実施。	継続
センター自然観察園の維持管理	4~11 月	自然観察園への植物の移植及び移植苗の育成、外来種除去、クイズラリー看板の設置等。	継続
センター外の観察場、散策の管理	5~11 月	はまなすの丘公園内散策誘導路、親船名無沼観察場等の管理。	継続

7. 地域ネットワーク事業

事業名	時期	内容	
ふるさと海辺フォーラム	8~9 月	海辺環境、海浜植物保全を全国へアピール。他地域の活動事例を学び、石狩の活動を発信。(浜松で予定)	継続
ハマボウフウネットワーク	随時	海辺の保全活動に関わる団体との情報交流を通じて、海辺の保全活動を円滑に進める。	継続

8. ボランティア支援

事業名	時期	内容	
ボランティア活動支援	随時	センター事務室等の使用、情報提供等による活動支援。	継続

9. センター施設維持管理

築 14 年を迎えるため、発生に応じて適宜修繕等実施。